

2021（令和3）年度

2日〔\*\*〕

**地理歴史（世界史）**

**注 意**

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は16ページ、**①**、**②**、**③**、**④**の4問から成っており、解答すべき箇所は45箇所ある。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。ただし内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は**マーク式**と**記述式**（4箇所）がある。解答は必ず**鉛筆**を使用し、マーク式の場合は解答用紙の所定解答欄の記号に**マーク**すること。
6. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消す**こと。
7. 解答に関係のない符号（?レなど）は記入しないこと。
8. 解答用紙を**折ったり汚したり**しないこと。

1 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

古来より世界の各地では権威の象徴として様々なものが利用されてきた。まずはアフリカや中東の事例を見てみよう。ロゼッタ＝ストーン<sup>a</sup>は、紀元前2世紀頃にプトレマイオス5世が出した勅令について記している。また、アッシュルバニパル王の狩猟を描いた石製の浮き彫り<sup>b</sup>は、王の勇壮な狩りの様子を物語る。なお、アッシリアの首都である [ ① ] からは大量の粘土板が発見されている。ほかにも、ベヒストゥーン碑文<sup>c</sup>は、ダレイオス1世の出自やゾロアスター教の最高神 [ ② ] から王位を授かったこと、反乱を鎮圧したことなどが記されている。

東部ユーラシアでも多くの石碑が権威の象徴として知られている。高句麗では、最盛期の王である [ ㉠ ] の治績を顕彰した碑文がある。この碑文には4世紀<sup>(1)</sup>に高句麗が百済・倭と戦ったことが記されている。東突厥が建てた突厥碑文<sup>d</sup>、また9世紀に唐と吐蕃との間で和平を結んだ唐蕃会盟碑<sup>e</sup>も有名である。中国には宗教伝来の沿革を記した石碑もある。両税法が施行された翌年、長安の大秦寺に建てられたこの石碑<sup>f</sup>は、キリストの神性と人性は分離しているとするキリスト教の一派である [ ③ ] が中国に伝来した沿革を記している。南アジア・東南アジアに目を向けると、インドではアショーカー王の詔勅を刻んだ磨崖碑・石柱碑(アショーカー王碑文)<sup>g</sup>があり、タイでは13世紀末に [ ④ ] <sup>(2)</sup>のラムカムヘーン大王が建てたとする碑文が発見されている。

権威の象徴としての石碑は時代とともに忘れ去られることもあったが、近代に入り石碑の文字<sup>(3)</sup>の解読という側面から重要視されるようになった。ジェームズ＝プリンセプ<sup>(3)</sup>はアショーカー王碑文からブラーフミー文字などを解読した。デンマークの言語学者であるトムセンは突厥碑文から突厥文字の解読を行い、シャンポリオンはロゼッタ＝ストーンから神聖文字の解読を行った。 [ ⑤ ] はベヒストゥーン碑文から楔形文字を解読した。

設問1 文中の空欄 [ ㉠ ] にあてはまる人物名を漢字で書きなさい。

設問2 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から  
選びなさい。

〔語群〕

- |              |             |
|--------------|-------------|
| ① (ア) エクバタナ  | (イ) サルデス    |
| (ウ) ニネヴェ     | (エ) ペルセポリス  |
| ② (ア) ヴィシュヌ  | (イ) アーリマン   |
| (ウ) ヴァルダマーナ  | (エ) アフラ＝マズダ |
| ③ (ア) 祆教     | (イ) マニ教     |
| (ウ) 白蓮教      | (エ) 景教      |
| ④ (ア) スコータイ朝 | (イ) アユタヤ朝   |
| (ウ) マジャパヒト王国 | (エ) パガン朝    |
| ⑤ (ア) ヴェントリス | (イ) ローリンソン  |
| (ウ) タスマン     | (エ) ヘディン    |

設問3 下線部(1)に関連して、当時の記述として、正しいものを以下の中から選  
びなさい。

- (ア) 匈奴によって西晋が滅ぼされると五胡とよばれる諸民族が華北へ進出  
し、次々と小王朝を建て、江南では劉裕が宋を建てた。
- (イ) エフタルがバクトリア地方を中心に拡大し、中央アジアへ進出した。
- (ウ) アルダシール1世がササン朝初代の王として即位し、ゾロアスター教  
を国教とした。
- (エ) チャンドラグプタ1世がグプタ朝を建て、パータリプトラを都とした。

設問4 下線部(2)に関連して、当時の記述として、正しいものを以下の中から選  
びなさい。

- (ア) ベトナムで李朝（大越）が成立した。
- (イ) 中山王が琉球を統一した。
- (ウ) バトゥがキプチャク＝ハン国を建て、キエフ公以下の諸侯を服属させ  
た。
- (エ) 完顔阿骨打が金を建国した。

設問5 下線部(3)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 漢字やウイグル文字をもとに作成された契丹文字は、後に女真文字の作成に影響を与えた。
- (イ) シュメール人がつくった楔形文字は、アケメネス朝時代にペルシア語を記すのにも使用された。
- (ウ) ソグド文字は漢字が草書化してできた文字で、後のウイグル文字の基になった。
- (エ) チベット文字はソンツェン=ガンポの命によりインド文字を基に作成され、その後元代に使用されたパスパ文字の基になった。

設問6 下線部 a～c に関連して、その作成時代順に並べたものとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) a → b → c
- (イ) a → c → b
- (ウ) b → a → c
- (エ) b → c → a
- (オ) c → a → b
- (カ) c → b → a

設問7 下線部 d～g に関連して、石碑の作成時代順として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) g → d → e → f
- (イ) g → d → f → e
- (ウ) g → e → f → d
- (エ) g → e → d → f



2 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

ギリシア世界では自然の原理を探究しようとする自然哲学が前6世紀に誕生した。<sup>(1)</sup>前5世紀には、アテネにおいて ① が、無知を知ることが哲学の役割とし、知徳の合一を主張した。彼の弟子プラトンは ② 論を根本とする哲学を大成した。その弟子アリストテレスの研究は、哲学・論理学・政治学・自然科学などのあらゆる方面に及び、彼は「万学の祖」と呼ばれた。

前4世紀以降、ギリシア哲学は<sup>(2)</sup>ヘレニズム世界へと広がり、その後ローマ世界に引き継がれたが、そのローマ帝国は東西に分裂し、5世紀にはゲルマン人の傭兵隊長 ③ によって西ローマ帝国が滅ぼされた。その後、ギリシア哲学を積極的に受け入れ発展させたのは、イスラーム世界であった。

9世紀、<sup>(3)</sup>アッバース朝下でギリシア語文献のアラビア語への翻訳・研究が組織的に推し進められ、特にアリストテレスの著作は熱心に研究された。『医学典範』の著者として、11世紀に活躍した中央アジア出身の ④ (アヴィケンナ) は、アリストテレスの学問を継承して独自の形而上学を完成し、イスラーム哲学の完成者と評された。12世紀に活躍したイブン＝ルシュド(アヴェロエス)が行ったアリストテレスの著作の注釈もまた、後世に大きな影響を与えた。

西ヨーロッパの国々とイスラーム勢力の間には、<sup>(4)</sup>十字軍を始めとする対立が存在していたが、 ⑤ のトレドでは、イスラーム教徒・キリスト教徒・ユダヤ教徒が共存してアラビア語の文献を ⑥ に翻訳し、イスラームの哲学や医学研究の成果を吸収しようとした。イブン＝ルシュドによるアリストテレスの注釈は、中世ヨーロッパにおけるアリストテレス研究の主な典拠とされ、キリスト教とギリシア哲学が結びついた<sup>(5)</sup>スコラ学の形成に大きな影響を与えることになった。

こうして13世紀半ば頃までには、アリストテレスの哲学書とイスラーム教徒による主な著作はほとんど ⑦ に翻訳された。このように、古代ギリシアの哲学などはイスラーム世界で更なる発展を遂げた。そして、それらが導入されることによって、ヨーロッパで<sup>(6)</sup>ルネサンスが始まった。

設問1 文中の空欄 ㉑ にあてはまる語句をカタカナ3文字で書きなさい。

設問2 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から  
選びなさい。

〔語群〕

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| ① (ア) ソクラテス    | (イ) タレス          |
| (ウ) ピタゴラス      | (エ) プロタゴラス       |
| ② (ア) テオドリック   | (イ) アッティラ        |
| (ウ) エグバート      | (エ) オドアケル        |
| ③ (ア) ガザーリー    | (イ) フワーリズミー      |
| (ウ) イブン＝ハルドゥーン | (エ) イブン＝シーナー     |
| ④ (ア) バルカン半島   | (イ) イベリア半島       |
| (ウ) シチリア島      | (エ) アナトリア (小アジア) |
| ⑤ (ア) 英語       | (イ) ラテン語         |
| (ウ) イタリア語      | (エ) ギリシア語        |

設問3 下線部(1)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) シュリーマンが、クレタ島でクノッソス宮殿跡を発掘した。
- (イ) ギリシア人は、自分たちをバルバロイと呼んだ。
- (ウ) アテネでは、ペリクレスが陶片追放 (オストラキスマス) の制度を定めた。
- (エ) サラミスの海戦で、テミストクレス率いるギリシア艦隊がペルシア艦隊に勝利した。

設問 4 下線部(2)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) アレクサンドロス大王が、東方遠征でアケメネス朝を滅ぼした。
- (イ) アレクサンドロス大王の死後、その領土をめぐって、ディアドコイと呼ばれる部下の将軍たちが争った。
- (ウ) シリアにはプトレマイオス朝が、エジプトにはセレウコス朝が成立した。
- (エ) エジプトなどに、ギリシア風の都市であるアレクサンドリアが建設された。

設問 5 下線部(3)について、全盛期をほこった第 5 代カリフとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ハールーン＝アッラシード      (イ) アブー＝バクル
- (ウ) マンスール                      (エ) アブド＝アッラフマーン 3 世

設問 6 下線部(4)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 教皇グレゴリウス 1 世の提唱で、第 1 回十字軍が起こった。
- (イ) 第 1 回十字軍は、聖地を奪還してイエルサレム王国を建国した。
- (ウ) ヴェネツィア商人の要求により、第 4 回十字軍が起こった。
- (エ) フランス王ルイ 9 世は、第 7 回十字軍を主導した。



設問7 下線部(5)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 「普遍」が実在すると主張する实在論と、「普遍」は思考の産物であると主張する唯物論との間に論争が生じた。
- (イ) フランシス＝ベーコンは神学に加えて、イスラーム学の影響を受け、観察と実験による真理の探究を重視した。
- (ウ) ボローニャ大学の創設にも関与したトマス＝アクィナスは、『神学大全』によりスコラ学を大成した。
- (エ) 12世紀、神学は「スコラ」の語源となった教会・修道院付属の「学校」だけでなく、教師と学生の自治組織である大学でも教えられていた。

設問8 下線部(6)に関連して、『愚神礼賛』の著者で、16世紀最大の人文主義者（ヒューマニスト）と呼ばれた人物として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) チョーサー
- (イ) モンテーニュ
- (ウ) ペトラルカ
- (エ) エラスムス

3 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

ロシアでは、16世紀にモスクワ大公国のイヴァン4世が中央集権化を進める一方、農奴制を強化した。イヴァン4世の死後、内紛を経て1613年にミハイル＝ロマノフが即位し、約300年続くロマノフ朝が成立した。以下、ロマノフ朝の歴史をみていこう。

17世紀後半にピョートル1世（大帝）が即位すると、西欧諸国を視察して西欧化政策を進めた。また、バルト海の覇権をめぐって ① と北方戦争を戦い、戦争中に新都ペテルブルクを建設した。18世紀後半に即位したエカチェリーナ2世<sup>(1)</sup>は、啓蒙専制君主として学芸の保護や法治主義などを目指したが、1773年に起こった ②<sup>(A)</sup> の農民反乱を機に反動化し、農奴制を強化した。また、ポーランド分割に参加したほか、オスマン帝国と戦ってクリミア半島に勢力を拡大した。<sup>(2)</sup>

18世紀末から19世紀初頭にかけて、ロシアはフランス革命とナポレオンの侵略に巻き込まれた。ナポレオンの没落によって成立したウィーン体制では、ロシアは自由主義運動や国民主義運動を抑圧した。また、オスマン帝国の弱体化に乗じて南下政策を進めた。<sup>(3)</sup>しかし、ヨーロッパ諸国が干渉し、1853年に始まった ② でロシアは敗北し、南下政策は大きく後退した。戦争末期に即位したアレクサンドル2世<sup>(4)</sup>は、ロシアの近代化の遅れを痛感し、1861年には ③<sup>(3)</sup>を発布するなどの改革を行った。しかし、ポーランドにおける反乱後に専制政治は強化され、アレクサンドル2世自身はテロに倒れた。

1890年代になると、露仏同盟を背景にフランス資本の導入が進み、工業化の推進やシベリア鉄道の建設が始まった。19世紀末から20世紀初頭には専制体制への不満が高まった。1904年、日露戦争が始まると、国民の不満は頂点に達し、1905年には革命が勃発した。<sup>(5)</sup>この革命は収拾されたが、1906年に首相となった ④<sup>(4)</sup>の反動政治によって社会不安は増大した。そして、第一次世界大戦中に、首都ペトログラードでの蜂起を機にロシア ⑤<sup>(5)</sup>革命が勃発し、皇帝ニコライ2世が退位して、ロマノフ朝は滅亡した。

設問1 文中の空欄 ②<sup>(A)</sup> にあてはまる人名をカタカナ5文字で書きなさい。

設問2 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から  
選びなさい。

〔語群〕

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| ① (ア) デンマーク       | (イ) スウェーデン |
| (ウ) イギリス          | (エ) ノルウェー  |
| ② (ア) ギリシア独立戦争    |            |
| (イ) 第1次バルカン戦争     |            |
| (ウ) ロシア＝トルコ（露土）戦争 |            |
| (エ) クリミア戦争        |            |
| ③ (ア) 農奴解放令       | (イ) 宗教寛容令  |
| (ウ) 奴隷解放宣言        | (エ) 最高価格令  |
| ④ (ア) ケレンスキー      | (イ) プレハーノフ |
| (ウ) ストルイピン        | (エ) トロツキー  |
| ⑤ (ア) 二月          | (イ) 七月     |
| (ウ) 十月            | (エ) 十二月    |

設問3 下線部(1)が日本へ派遣した人物として、正しいものを以下の中から選  
びなさい。

- |               |            |
|---------------|------------|
| (ア) ベーリング     | (イ) ラクスマン  |
| (ウ) ステンカ＝ラージン | (エ) ムラヴィヨフ |

設問4 下線部(2)に関する記述として、正しいものを以下の中から選  
びなさい。

- (ア) セリム1世は、プレヴェザの海戦でスペイン・ヴェネツィア連合艦隊  
に勝利した。
- (イ) セリム2世は、サファヴィー朝を破りシリアに進出した。
- (ウ) スレイマン1世は、ウィーンを包囲し陥落させて、ハンガリーを自ら  
の勢力圏に加えた。
- (エ) スレイマン1世は、神聖ローマ帝国のカール5世と対立し、フランス  
のフランソワ1世と協力関係を築いた。

設問5 下線部(3)に関連して、19世紀前半にヨーロッパで起こった出来事として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ドイツの統一を求めて、ブルシェンシャフトが結成された。
- (イ) イタリアでは、ガリバルディがカルボナリを結成した。
- (ウ) ロシアでは、青年貴族士官らによるデカブリスト（十二月党员）の乱が起こった。
- (エ) ブルボン朝の支配に対して、スペインで立憲革命が起こった。

設問6 下線部(4)の治世下のロシアで起こった出来事の説明として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 参政権獲得を目指して労働者たちは、社会革命党（エス＝エル）に集結した。
- (イ) ロシア支配下にあったハンガリーの民族主義者らが、独立を求めて蜂起した。
- (ウ) 知識人らが「ヴ＝ナロード（人民のなかへ）」を掲げて、農村からの革命を目指した。
- (エ) 近代化を進めるため、「四月テーゼ」を制定した。

設問7 下線部(5)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 日本はイギリスと日英同盟を結んで、ロシアとの戦争に備えた。
- (イ) 日本は旅順要塞の占領や奉天会戦での勝利など、有利に戦況を進めたが、戦線は膠着した。
- (ウ) カリーニングラードの水兵の挙兵をきっかけに第1次ロシア革命が起こり、ロシアは戦争継続が困難となった。
- (エ) アメリカ合衆国大統領セオドア＝ローズヴェルトが仲介して、ポーツマスで講和条約が結ばれた。



4 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

前13世紀頃、エジプトのラメス（ラメセス）2世はヒッタイトとカデシュで争い、現在確認することのできる最古の国家間条約が締結された。ラメス2世は、和平後にナイル上流のヌビア地方にアブ＝シンベル神殿を建設した。この神殿は20世紀に ① によるダム建設で水没する危機に陥った。これを防ぐため、ユネスコ（国連教育科学文化機関）が神殿の保護を主導したことがきっかけとなり、1972年に「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約（世界遺産条約）」が採択された。

現在の<sup>(1)</sup>アフリカには、世界遺産に登録された遺跡や景観が数多く存在する。エジプトには上記の「アブ・シンベルからフィラエまでのヌビア遺跡群」のほか、ピラミッドや<sup>(2)</sup>ルクソール神殿、「<sup>(3)</sup>カイロ歴史地区」、<sup>(4)</sup>「聖カタリナ修道院地域」などがある。

ルクソール神殿はエジプト新王国時代、ときのファラオによって ② を祭る神殿の付属神殿としてその都に建造された。② を祭る神官勢力の権力は絶大で、次のファラオとなった ③ は遷都し、② と異なる唯一神を奉じたほどであった。なお、この神殿には一本のオベリスクが<sup>(5)</sup>残されているが、これは本来対になっていたものである。もう一本はムハンマド＝アリーが他国に寄贈したため現在ではエジプトに残されていない。寄贈された国は、第1次エジプト＝トルコ戦争後のキュタヒヤ条約交渉過程においてオスマン帝国からのムハンマド＝アリーの独立を支援し、同条約が締結された年の末にこれを首都の有名な広場に設置した。現在でも多くの観光客がこのオベリスクを目にしている。

聖カタリナ修道院は、6世紀にユスティニアヌス1世（大帝）が建設した ④ の修道院である。シナイ半島にあるこの修道院では、『旧約聖書』「出エジプト記」の「燃える柴」とされる木を見ることができる。聖書の記述によれば、柴が燃えているにもかかわらず燃え尽きないのを不思議に思ったモーセが道をそれて見に行ったところ、神から出エジプトの召命を受けたという。イスラーム教の支配下でも存続した聖カタリナ修道院は、2002年に世界文化遺産として登

録された。

7世紀以降アフリカにはイスラーム教が伝播し、イスラーム文化の刻印を受けた都市が多く世界文化遺産に登録されている。その代表的な例として、アフリカ西部のニジェール川流域にあり、「黄金の都」と呼ばれた  が挙げられよう。ここには日干しれんがで作られたモスクが残されているが、礼拝所としてだけでなく学問の拠点としても利用された。14世紀にモロッコのイスラーム法学者の家系に生まれ、中央アジアからインド、中国まで旅をしたイブン=バットゥータも、  支配下の  を訪れている。

設問1 文中の空欄  にあてはまる語句をカタカナで書きなさい。

設問2 文中の空欄  ～  にあてはまる語句を以下の語群から選びなさい。

〔語群〕

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| ① (ア) ディズレーリ  | (イ) ウラービー (オラービー) |
| (ウ) レセップス     | (エ) ナセル           |
| ② (ア) アトン     | (イ) アモン           |
| (ウ) アッラー      | (エ) オシリス          |
| ③ (ア) ホスロー1世  | (イ) キュロス2世        |
| (ウ) クフ王       | (エ) アメンホテプ4世      |
| ④ (ア) カトリック教会 | (イ) 東方正教会         |
| (ウ) コプト派      | (エ) アリウス派         |
| ⑤ (ア) ガーナ王国   | (イ) マリ王国          |
| (ウ) ソンガイ王国    | (エ) ダホメ王国         |

設問3 下線部(1)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ナイル川流域に成立したクシュ王国は、アッシリア王国の侵入を受けて前7世紀に上流域に後退した。
- (イ) エチオピアのアクスム王国は、キリスト教を受容した。
- (ウ) インド洋交易によってもたらされたイランや中国製の陶器が大ジンバブエ遺跡から発見されている。
- (エ) ポルトガル商人との交易を通じて、バントゥー系の文化とキリスト教文化が融合したスワヒリ文化が形成された。

設問4 下線部(2)の建てられた都の名称として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) テーベ
- (イ) メンフィス
- (ウ) テル＝エル＝アマルナ
- (エ) ギザ

設問5 下線部(3)を都とした王朝として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ファーティマ朝
- (イ) ムラービト朝
- (ウ) アイユーブ朝
- (エ) マムルーク朝

設問6 下線部(4)の聖カタリナ修道院の所在地の歴史に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 1799年にナポレオンがロゼッタ＝ストーンを発見した。
- (イ) 1920年にセーヴル条約でイギリスの委任統治領となった。
- (ウ) 1935年にイタリアが侵攻した。
- (エ) 1967年の第3次中東戦争でイスラエルによって占領された。



設問7 下線部(5)に関連して、もともと対になっていたルクソール神殿のオペリスが現在ある国を、以下の中から選びなさい。

(ア) イギリス

(イ) ドイツ

(ウ) フランス

(エ) ロシア

1	設問 1	(A)	広開土王（好太王）			
	設問 2	①	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
		②	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		③	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		④	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		⑤	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 3		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	設問 4		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 5		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 6		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	設問 7		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

24点

2	設問 1	(A)	イデア			
	設問 2	①	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		②	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		③	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		④	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		⑤	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 3		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	設問 4		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 5		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 6		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 7		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	設問 8		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

26点

問題 2 の設問 6 は、  
 および  のどちら  
 でも正解とする。

3	設問 1	(A)	プガチヨフ			
	設問 2	①	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		②	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		③	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		④	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
		⑤	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 3		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 4		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	設問 5		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 6		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 7		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

26点

4	設問 1	(A)	トンブクトウ			
	設問 2	①	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		②	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		③	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		④	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		⑤	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 3		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	設問 4		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 5		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 6		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	設問 7		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

24点